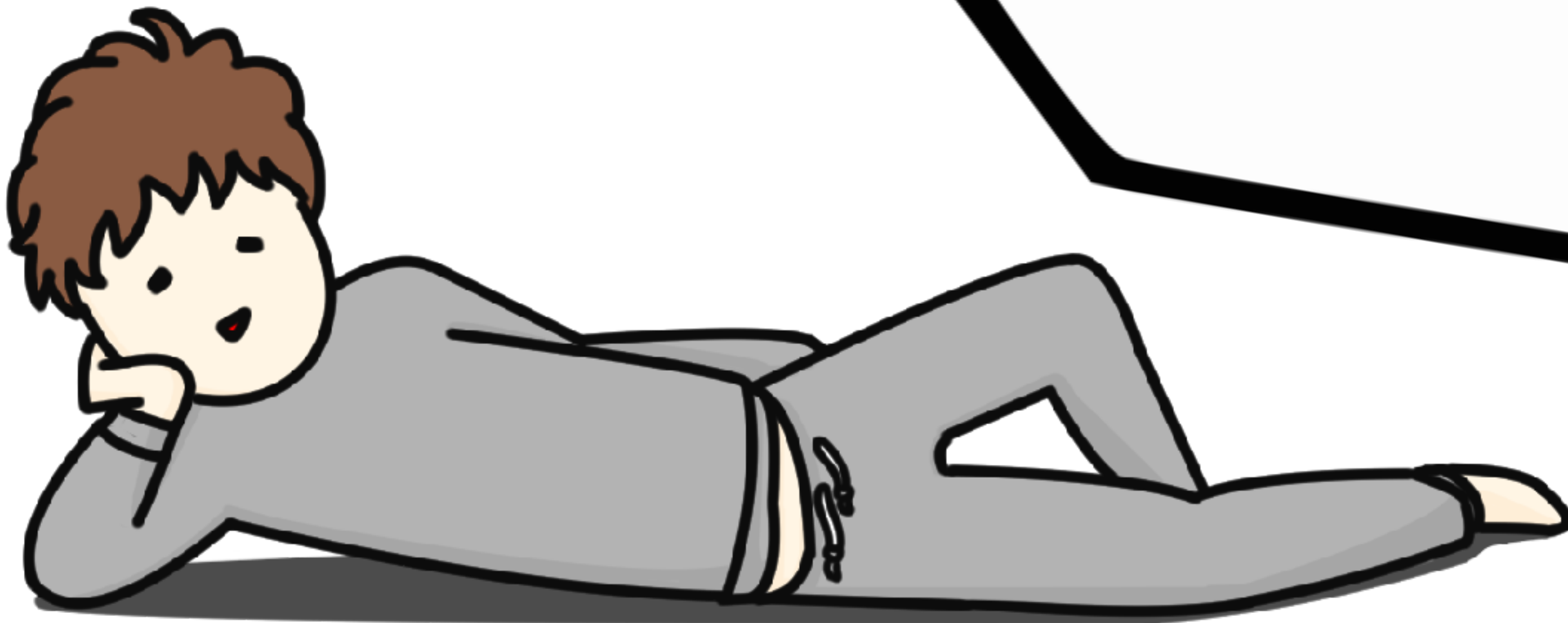


絆旅について

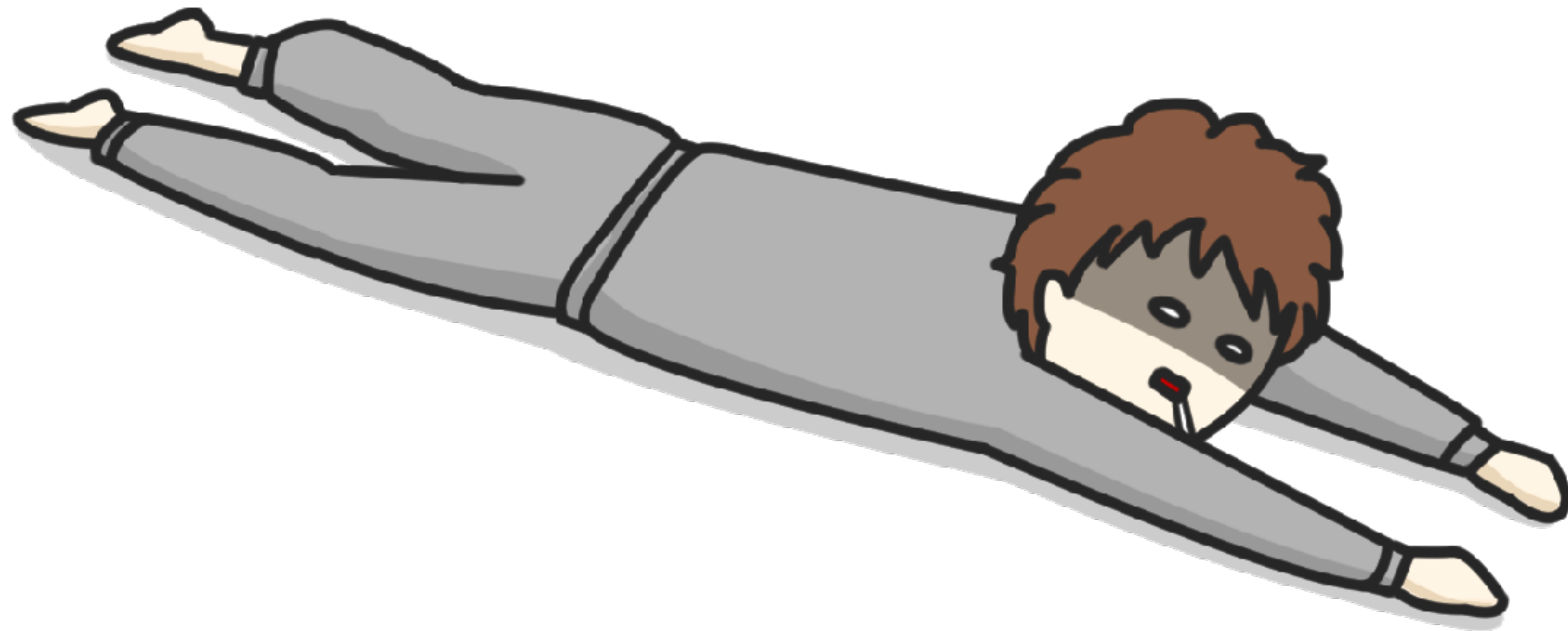
～修学旅行リベンジや！～

卒業式までに、
なんか一つでも、
企画作ってみたら？



卒業旅行まで

中止！？



そういや、コロナの影響で、
鎌倉散策も中止になったなー。



結局、どこにも遊びに行けてなくない??

卒業旅行中止ってことは、
返金されるじゃん！

それで、
みんなと旅行企画したらいいんじゃない？



ということで、

大人に話してみたら、
元JTBBの小林さんを
（二宮町在住）
紹介してもらいました。

小林さん→



小林さんは、JTBから独立し、
キャリア教育の研究と玉川大学観光学部の教員をされている方です。

「修学旅行を改めて、
卒業後に実施することはできないんですか？」
という問いに、
一緒に考えてくれるという返答をいただきました。

絆旅プランの企画について

合同会社 好奇心 後藤 幸羽

新型コロナウイルスの影響で各地の学校で修学旅行が中止となりました。
彼らの学生としての思い出が暮くなくなっていました。そこで、なんとかもう一度チャンスを作れないかと思い、企画することになりました。

目的

- 生徒が団体行動で宿泊を伴う見学、初修のための旅行として実施。自主的な企画へも関わることで、社会によっての仕事やアクティビティ、文化などを徹底的に感じること。新たな価値を構築する。

内容

- 歴史的、あるいは社会的な学習として現地に赴き、体験・学ぶことでさらなる知識獲得を目指す
- 現地の文化と密接する職人を体験、企業を訪問、地域文化の魅力に触れる。その経験から地元に対する誇りや愛着を醸成できるプランを作り、実施に向けパートナー企業と連携を深めていく。

パートナー提携

- JTB - 仕事旅行社 - その他

今後の進行について

- 修学旅行の返金経路後、参加の意向アンケートの実施。
- JTB主催として、学生企画プランをパッケージ化
- 生徒から何人かを実行委員として協力依頼する。

希望時期と参考プラン

緊急事態宣言を過ぎた長期休暇に実施。その他、予防対策や実施ルールを遵守する。

＜絆旅参考プラン＞

行先：京都（京）
1泊2日～2泊3日の間。（予約等は、返金分で充当範囲）

- 京都の歴史を知る旅
- 布匠製作所、任天堂などの有名企業への見学。
- 浴衣で賑わうグローバルな街歩き
- 陶芸体験・アクティビティ（異動適応可能）
- 地産物産（参加者グループごと設計）
- 早起きの 寺観見学 など

他にも

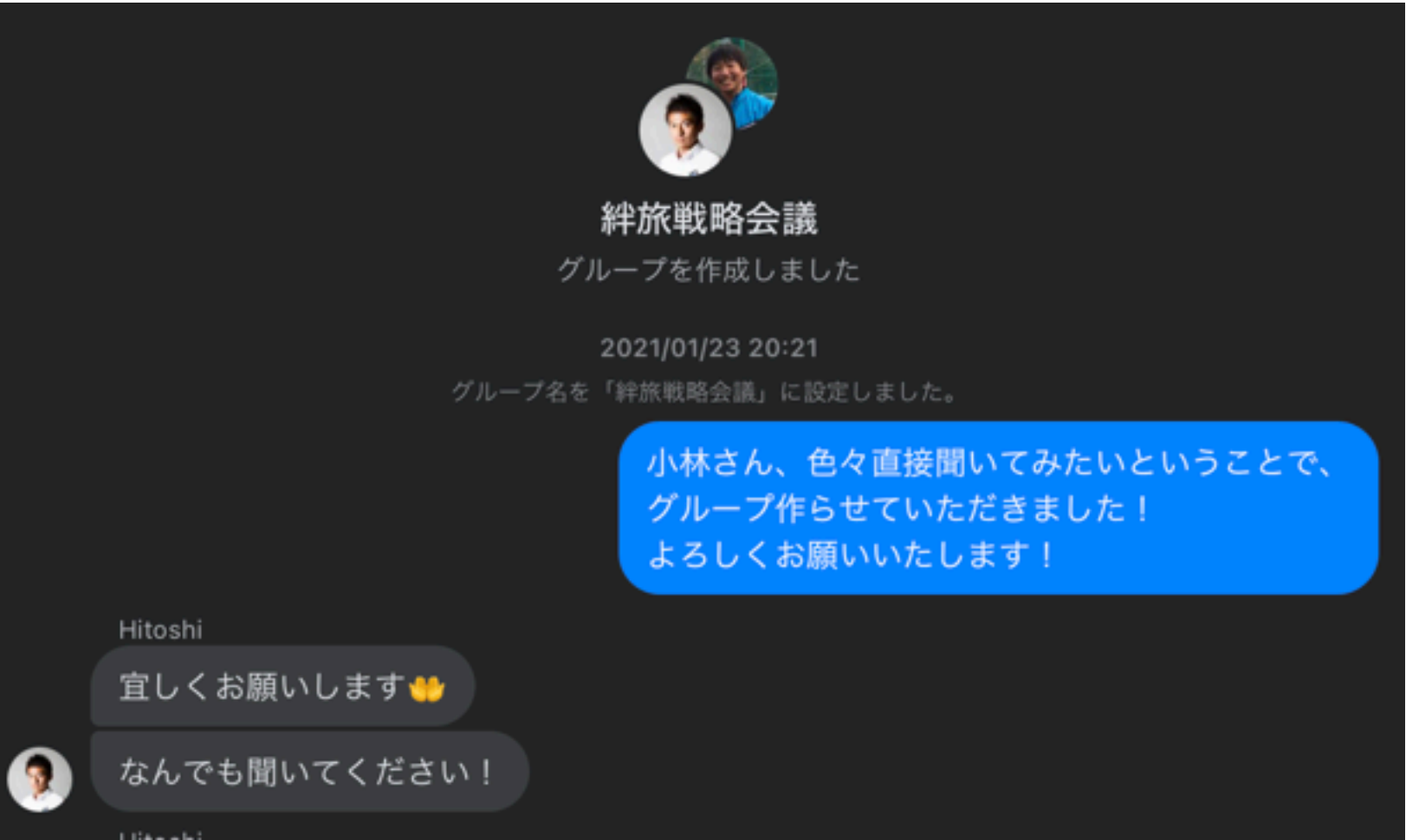
- 現地に行けなかった同級生のために夜はオンラインでイベント企画を実施
- 旅の始まりから最後までを動画に作り最後に祝福にまとめて可能な範囲でYouTubeに公開
- 現地でYouTube LIVEも配信して、修学旅行に行けなかった現中3年生に少しでも楽しさを伝える
- SDGsにもつなげるためにマイバック・マイボトル・マイ箸を持参し、エコを意識した旅とするなどのイベントを考えています。

1月21日 小林さんとアポイント。

1月22日 企画書作成。

→ 小林さん確認後・学校へ提出

1月23日 Facebook にて オンライン相談



1月27日には、小林さんを通じて、
大磯中学校担当のJTB社員を
紹介していただきました。

1月29日 小林さんとZoomでの事前打ち合わせ。

絆旅プロジェクト

合同会社 好奇心 後藤 幸羽
(大磯中学校3年)

目的

新型コロナウイルスの影響で各地の学校で修学旅行が中止となりました。
僕らの学生としての思い出が無くなってしまいました。そこで、なんとかもう一度チャンスを作れないかと思い、企画することになりました。

目的

- 生徒が団体行動で宿泊を伴う見学、研修のための旅行として実施。自主的な企画へも関わることで、社会にとっての仕事やアクティビティ、文化などを俯瞰的に感じることで新たな価値を構成する。

内容

- 歴史的、あるいは社会的な学習として現地に赴き、体験・学ぶことでさらなる知識獲得を目指す
- 現地の文化と密接する職業を体験、企業を訪問、地域文化の魅力に触れる。その経験から地元に対する郷土愛を再認識できるプランを作り、実施に向けパートナー企業と検討を進めていく。

パートナー提携

- JTB
- 玉川大学観光学部
- その他（今後検討）

今後の進行について

- 修学旅行の返金確認後、参加の意思アンケートの実施。
- JTB主催として、学生企画プランをパッケージ化 生徒から何人かを実行委員として協力依頼する。

希望時期と参考プラン 緊急事態宣言を避けた長期休暇に実施。その他、予防対策や実施ルールを遵守する。
を意識した旅とする などのイベントを考えています。



小林さんも含めたJTB担当者との初顔合わせでは、今回の修学旅行の趣旨を伝え、旅の行き先や、宿泊先の選定などを関われるような体制を作ることはできないか？という相談をさせていただきました。

折角なら、参加する人の要望が行き渡り、自由な旅の設計を楽しんで欲しいと思っています。修学旅行という名目上、「何かを学べる旅」であって欲しい。と同時に、選択範囲も中学と比べて広げることができないか？といった要望をお伝えしました。

同時に、旅行会社と企画側としての「実行委員会」の役割確認。そして学校ができること、できないことの共有や「絆旅実行委員会」として走り出すために必要なことを相談しました。



2月25日 2回目の打ち合わせ

<仮プランの設定>

実施は、2021年8月初旬 2泊3日 関西方面

- ・予算の決定（修学旅行の積立金と同額）
- ・「旅行設計講座」の実施企画（JTBによる）
- ・宿泊先の自由選択はNG 自慢大会・・・。
- ・自由行動は、例年より範囲を広げることが可能
- ・伝統工芸の体験（仮）

仮プランは、予算の目安を出す都合上で、上記のような内容で検討していますが、まだ変更できる余地を残してもらっています。

※基本的には、グループ行動（予定表は提出）



つまり、

現状として実施可能ということは、決定しましたが、
どんな旅になっていくのかは、



これから、参加してくれる
「実行委員会」のメンバーと
一緒に考えて決めていくことになります。

<実行委員会メンバーにお願いしたいこと>

- ・旅のプランと一緒に考えて欲しい。
- ・旅の中で実施するイベントを企画して欲しい。
→現地対応・オンライン参加対応
- ・企画した内容と一緒に運営して欲しい。
- ・各グループ情報の管理



<実行委員会の役割>

- ・ 絆旅に対する旅行プランの大枠の企画・運営
- ・ 説明会などの準備及び設営
- ・ 各グループ情報の管理
- ・ 参加者に対する情報周知への協力
- ・ 参加におけるルールづくり
→ 行動規範・ルールの共有



<JTBBの役割>

僕たち実行委員会として旅行の企画をしますが、
「参加者を募集する資格を持たないため」
申込窓口として、また当日は添乗員として、
JTBBさんが全面協力していただけることによって、
今回の絆旅は、実施可能ということになりました。

また、万が一の対応は主催者のJTBBになります。
実行委員会としては、当日のプランの決定など旅の企画に関する範囲で、
協力することになっています。



詳細は、配布されるチラシにあるQRコードから、
ホームページへアクセスいただき、
内容を確認して欲しいと思っています。

その中に、実行委員会の募集も掲載しています！



ぜひ一緒にやりましょう！！

申し込みについて

わかりにくいので説明させて下さい！

※実際に旅行に行く際には、
費用がかかりますので、
保護者に参加の相談をしてください！

『絆旅実行委員会』公式LINEに登録



Googleフォームのアンケート回答で仮予約完了

<参加申込・実行委員会申込>



公式LINEより随時情報発信。

ホームページから正式な申し込みで完了となります。

<絆旅に関する問合せ>

『絆旅実行委員会』公式LINE

もしくは、

kizunatabi2020@gmail.com



にて対応させていただきます。

学校では対応できませんので、お間違えなきようお願いします！

<最後に・・・>



旅行だけだったら友人を誘ってできますが、
修学旅行はみんなで行けるから楽しい。
代えがきかないものです。

僕は、やっぱりこのメンバーと修学旅行に行きたい。

一緒に実行委員会、やりませんか？